



学校だより

11月号 文責：教頭

命・ひびき合い～共に生き、共に生かし、共に生み出す～

3年生「みそ作り」・・・10/7

3年生では、総合的な学習の時間に、「北鹿島のじまん～おいしいみそを作ろう～」の学習で、JA鹿島支所やJA北鹿島婦人部より7名のご指導のもと、「みそ作り」に挑戦しました。力強く大豆をたたいてつぶす時は、大はしゃぎでした。空気をぬいてタッパにつめた大豆は、教師コーナーの一角で熟成中です。JA婦人部の皆様、ありがとうございました。



1・2年生「昔遊び」・・・10/3

1・2年生は、生活科の時間に、北鹿島老人クラブより約35名のおじいちゃんやおばあちゃんにおいでいただき、竹馬や竹とんぼ、こま回し、けん玉、折り紙等の遊びで触れ合うことができました。優しく教えていただき、子どもたちは大喜びでした。ありがとうございました。



5年生「稲刈り」・・・10/30

今年の佐賀の米は、台風や大雨、また日照不足等の影響を受け、全国でワーストの作況指数だと聞いていましたが、北鹿島小のたんぼは、例年並みの作柄のようでした。日頃より、たんぼの学校土井校長先生をはじめ、「北鹿島ふるさと会」「JA」の皆様の日頃の手入れのお陰です。こうして、鎌を使っての稲刈りを体験させていただきありがとうございます。収穫した餅米は、5年生は餅米料理で、6年生は餅つきで使わせていただく予定です。



全校「ふれあい集会」・・・11/3(日)

地域のお年寄りの方や子供たちのおじいちゃんおばあちゃんとのふれあいを通して、相手の立場や心情を思いやる子どもを育てたいという思いから始まった「ふれあいタイム」。今年は、『ふれあい集会』と名称をリニューアルしました。集会では、子供たちからの出し物に始まり、土井丸地区と森地区の老人会の歌や踊りも入り、そして、にじいろラボの方々の演奏も行われました。会の終盤では、児童全員による肩たたきやお礼の手紙私も行い、体育館中があったかい空気に包まれました。最後の感想交流でも、互いの良さを感じた感想が出ていました。今後も、学校目標である命・ひびきあい～共に生き、共に生かし、共に生み出す子供の育成～をめざして、地域の皆様と歩んで参りたいと思います。



この他にも、全校「地域見守り隊による一斉下校」もありました。たくさんの、ご協力ありがとうございました。地域の皆様の支援で、今年度も充実した「命の大切さを学ばせる体験活動」の学習ができています。本当に、ありがとうございます。今後共、どうぞよろしくお願いいたします。

